



2017年5月2日

カブドットコム証券株式会社

(コード番号:8703 東証1部)

代表執行役社長 齋藤 正勝

## 「フィデューシャリー・デューティー基本方針」の改定について

カブドットコム証券株式会社(以下、当社)は、お客さま本位の取組みの一層の徹底、さらなる高度化を図るため、2016年5月に制定した「フィデューシャリー・デューティー(※1)基本方針」(以下、本方針)を、金融庁が2017年3月に公表した「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択することにあわせて、改定いたしましたので以下の通りお知らせいたします。

※1 他者の信任に応えるべく一定の任務を遂行する者が負うべき幅広い様々な役割・責任の総称

### 1. 背景

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ及びその傘下子会社等を含めた企業グループ(以下、MUFGグループ)では、資産運用分野における商品開発・運用、販売、資産管理の全ての機能を有する総合金融グループとして、お客さま本位の取組みの徹底を図るため、グループ共通の指針となる「資産運用分野におけるMUFGフィデューシャリー・デューティー基本方針」(以下、MUFG基本方針)を制定しています。

今般、MUFGグループでは、お客さまの安定的な資産形成の重要性の高まり等を踏まえ、経営ビジョンの下、グループの役職員が日々いかに判断し行動すべきかの基準である「行動規範」に定める「お客さまに対する姿勢」に基づくお客さま本位の取組みのさらなる徹底を図るべく、MUFG基本方針の見直しを実施いたしました。

当社は、MUFG基本方針の下、「お客さま本位」の姿勢を共有し、商品・サービスのさらなる向上に取り組むことで、フィデューシャリー・デューティーを踏まえた取組みを実践し、お客さまの安定的な資産形成と、経済の持続的成長につながる円滑な資金循環の実現に向けて貢献してまいります。

### 2. カブドットコム証券フィデューシャリー・デューティー基本方針

#### お客さま本位の徹底

- ◇ 研修等を通じ、役職員に対して「行動規範」および「MUFGフィデューシャリー・デューティー基本方針」に基づく判断・行動の徹底を図っています。また、お客さまの最善の利益を図るため、お客さまのお声を収集し、ご意見を踏まえた各種施策を実施することで、お客さまの満足度向上に取り組んでまいります。

MUFGフィデューシャリー・デューティー基本方針はこちらです

<http://www.mufg.jp/profile/governance/fd/index.html>

## お客さま本位の情報提供およびコンサルティングの実践

### (1) お客さま本位の情報提供およびコンサルティングの実践

- ◇ お客さまのライフステージや属性を踏まえ、運用ニーズに沿った商品ラインアップを用意し、選択の幅をもっといただけるよう取り組んでおります。
- ◇ 市場動向が大きく変化した場合等、相場見通しや商品の運用状況をはじめ、お客さまの投資判断に必要な情報をご提供するなど、タイムリーかつ丁寧なアフターフォローを行ってまいります。

### (2) お客さまの理解度に応じたきめ細かい情報提供

- ◇ 商品のご紹介にあたっては、よりわかりやすい表現で商品の特色・リスク・手数料ならびに市場動向等のご説明を行い、重要な情報は文字の大きさ、色等で特に目立つように表示する等の取り組みを通じて、必要な情報を十分にご提供してまいります。

### (3) お客さまの投資判断に資する手数料等の透明性向上

- ◇ お客さまの投資判断に資するよう、商品毎の手数料等の透明性を高めるとともに、丁寧にご説明するように取り組んでまいります。

### (4) 投資教育への取り組み

- ◇ 外部企業と連携した通信教育コンテンツ配信を通じ、お客さまの投資経験に応じた分かりやすい情報提供に取り組んでいます。
- ◇ ホームページコンテンツの充実、インターネット動画の配信およびお客さまセミナーの開催などによる情報提供を随時行っています。

## 多様なニーズにお応えする商品ラインアップの整備

### (1) 多様なニーズにお応えする商品ラインアップの整備

- ◇ お客さまの投資目的やリスク許容度等に応じ、お客さまに適切な商品を選択いただけるよう、幅広くかつ高品質な商品ラインアップを整備するとともに、お客さまの利益を最優先に考えたサービスをご提供できるよう取り組んでまいります。
- ◇ リスクを抑えた商品や手数料の低い商品等も多く取り揃え、投資のご経験の少ないお客さまを含めたより多くのお客さまに利用いただきやすい商品ラインアップのご提供に努めています。また、小額から投資が可能な商品ラインアップも充実させることで、幅広い年齢層のお客さまにご利用いただきやすい環境づくりにも取り組んでいます。

### (2) お客さまの資産形成に資する商品選定および販売手続き等の整備

- ◇ 多様な投資運用会社や保険会社等から多くの商品アイデアを募り、必要に応じて外部評価機関の評価を活用しながら、お客さまの利益に資する商品・サービスの選定してまいります。また、「商品選定時」および「販売時」に系列運用会社の商品を優先することや、販売手数料の高い商品のみ推奨することのないよう、下記の取り組みを実施しています。

<p>《商品選定時》</p> <p>取扱商品は下記の「選定のポイント」を考慮のうえ、同種の商品群の中から選定しています。</p> <p>〈選定のポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①商品のリスク</li> <li>②費用</li> <li>③運用実績</li> <li>④販売想定顧客のニーズおよび適合性、投資環境との整合性</li> <li>⑤仕組みの複雑さ、商品説明の難易度</li> <li>⑥関係法令等への適法性</li> </ul> <p>《販売時》</p> <p>購入時手数料無料の商品を数多く取りそろえるなど、お客さまの投資にかかるコストを極小化することに取り組んでいます。</p>
<p>グループ総合力を活用した金融サービスの提供</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ お客さまの多様なニーズにおこたえするため、MUFG グループの総合力を活かした高度なサービスを提供できるよう取り組んでいます。</li> </ul>
<p>快適かつ安心・安全にお取引いただける態勢の整備</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 外部企業や研究機関等と連携し、国内外の優れた技術やアイデアを積極的に活用する「オープン・イノベーション」の考え方を取り入れることで、デジタルチャネルにおける新たなサービスや機能を追加するなど、お客さまの利便性向上を図っています。</li> <li>◇ 情報セキュリティを日々向上させて、お客さまが安心してインターネットでお取引いただける態勢を整備しています。</li> </ul>
<p>プロフェッショナルリズムの発揮</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 研修や外部専門資格の取得奨励等を通じ、IT 技術、商品、投資環境等に関する知識・スキルの強化を図り、プロフェッショナルとしての専門性を高めています。</li> </ul>

本方針の詳細につきましては、「[カブドットコム証券フィデューシャリー・デューティー基本方針](#)」をご参照ください。

以上

〈問い合わせ先〉 経営管理部広報担当 大西 勝二 TEL:03-3551-5111

・金融商品取引業者登録:関東財務局長(金商)第 61 号

・銀行代理業許可:関東財務局長(銀代)第 8 号

わたしたちは  MUFG です。

カブドットコム証券 <http://kabu.com>

東証 1 部【8703】